

4. 親子のコミュニケーション編①<子どものいいところ>

① 子どものいいところ み~つけた!!

<<ねらい>>

○我が子の気になる点も、見方を変えると長所であることに気づき、我が子の良さを再発見する。

<<準備物>>

○ファシリテータ：ワークシート

○参加者：筆記用具

	時間	主な活動	発言	留意点
導入 (10)		1. 学習のねらい 普段、お子さんの良くない面が目について、ついつい小言を言ってしまうことはありませんか。今日はお子さんのいいところを探して、言葉のプレゼントをしてあげましょう。その前に、ちょっとリラックスするために、簡単なゲームをしましょう。		
		2. アイスブレイク ・グループ分け ・自己紹介	アイスブレイクの例参照	・4人程度のグループに分ける。
		3. ルールとマナーの確認	P. 6参照	
展開 (35)	10	4. ワークシートに記入する。 ・我が子のいいところ ・我が子の気になるところ (ワーク1)	4. 普段の子どもさんとの関わりの中で長所や短所と感じていることを ワーク1 に書き出してみましょう。	・日常の場面から探してみるようにする。
	15	5. グループで話し合う。 ・見方を変える (ワーク2)	5. お子さんの長所と短所を紹介してみましよう。短所と感じているところも見方を変えるとかわることもありますので、紹介の後、グループのみなさんで、それぞれ短所と感じていることを見方を変えて、肯定的な言葉で言い換えて ワーク2 に記入してみましょう。	・言い換えの例をあげる。 〈例〉「落ち着きがない」→「いろいろなものに興味・関心がある」など
	10	6. グループごとに発表する。	6. グループではどのような意見が出てきましたか。出た意見を発表してください。	・抽出グループでの発表も可。
まとめ (15)	5	7. ふりかえり	7. このワークをふりかえって、感じたこと、気づいたことをワークシートにまとめてください。	
	10	8. まとめ いかがでしたか。普段、短所ととらえていることでも、見方を変えると長所につながることに気づきましたか。よいところやできていることをしっかりと認めてあげたり言葉にしてあげたりすることで子どもの自信につながります。		

① 子どものいいところ み~つけた！！

子どものいいところに比べ、気になるところは目につきやすいもの。日々の生活の中でも、気になるところを注意することが多くなり、子どもたちもがっかりしていませんか。「短所」と「長所」は表裏一体です。親が見方を少し変えることで、子どもの可能性が広がるのであれば、取り組む価値はありそうですね。

我が子の日頃から気になるところを、見方を変えて、グループで言い換えてみましょう。



ワーク1

我が子のよいところ

我が子の気になるところ

ワーク2 気になるところを見方を変えてみましょう。

例) 落ち着きがない → 活動的

ふりかえり

